

第 55 回 有機金属化学討論会

共催 日本化学会 近畿化学協会有機金属部会
日本薬学会
協賛 有機合成化学協会
会期 9月28日(日)13時～18時35分、
9月29日(月)9時～18時35分、
9月30日(火)9時～16時25分

会場 大阪府立大学中百舌鳥キャンパス
(大阪府堺市中区学園町1-1)
口頭発表会場：学術情報センター Uホール白鷺
ショートトーク会場
P2A, P3A：総合教育研究棟117号室、
P2B, P3B：総合教育研究棟118号室、
P2C, P3C：総合教育研究棟119号室
ポスター会場：学術交流会館

交通 (1) 南海高野線「白鷺」駅下車，南西へ徒歩約6分，(2) 南海高野線「中百舌鳥」駅もしくは地下鉄御堂筋線「なかもず」駅(5番出口)下車，南東へ徒歩約13分，(3) 南海本線「堺」駅，JR阪和線「三国ヶ丘」駅より南海バス「北野田駅前」行乗車(約19分)，「府立大学前」下車

参加登録予約申込締切 9月4日(木)
予稿集発行日 9月12日(金)

討論主題 有機金属化合物の合成・反応・構造・機能，
有機金属化合物を用いた有機合成

発表形式 口頭発表：講演14分・討論5分，
ポスター・ショートトーク：
10時30分～12時・講演1分50秒，
ポスター発表：12時5分～13時35分

第1日目 [9月28日(日)]

口頭発表会場 学術情報センター Uホール白鷺

座長 清水 正毅 (13:00～14:20)

- O1-01 遷移金属触媒を用いる炭素-カルコゲン結合のアルキンおよびアレンへの位置および立体選択的付加反応を利用した炭素骨格構築手法の開発(阪大院工)○豊福 昌志・村瀬 恵理香・岡田 篤・藤原 眞一・新池 孜・国安 均・神戸 宣明
- O1-02 パラジウム触媒によるアンモニオアルキニルトリアリアルボラートの転位反応：分子内アミン-ボラン錯体の合成(京大院工)○石田 直樹・鳴海 瑞菜・村上 正浩
- O1-03 分子触媒を用いるアルコールの活性化と効率的有機合成への応用(名大高等研究院・名大院理)小瀬 修・安藤 潤紀・凱 孫・野依 良治・齋藤 進
- O1-04 Pd(II/IV)サイクルを経るエンイン不斉環化反応の開発(阪大産研・岩手医科大薬)○辻原 哲也・竹中 和浩・鬼塚 清孝・笹井 宏明

座長 国安 均 (14:25～15:45)

- O1-05 新規シリルピンサー型ヒドリドパラジウム錯体を触媒とする二酸化炭素の還元的アリル化反応(東工大院理工)○鷹谷 絢・岩澤 伸治
- O1-06 アリルトリフルオロホウ酸カリウム塩の γ 位選択的クロスカップリング反応におけるトランスメタル化および不斉発現機構(北大院工)○山本 靖典・高田 慎

吾・井山 哲二・田地川 浩人・宮浦 憲夫

- O1-07 ビシナル-ジボリルアルケンおよびフェナントレンの二重交差カップリング反応(京大院工)○清水 正毅・長尾 育弘・富岡 陽介・清本 真一・檜山 爲次郎
- O1-08 電子不足な含フッ素ホスフィン配位子の還元的脱離反応に対する効果(岡山大院自然)○是永 敏伸・阿部 佳余子・山川 恭平・依馬 正・酒井 貴志

座長 山子 茂 (15:50～17:10)

- O1-09 硫黄終端ガリウムヒ素(001)基板担持型 Pd 触媒の開発とその鈴木-宮浦カップリングへの応用(北大院薬・日本工大工・物材機構・阿南高専・千葉大院薬・(株)フレイ金属)○星谷 尚亨・磯村 暢宏・下田 正彦・飯塚 完司・塚本 史郎・小西 智也・西田 篤司・周東 智・有澤 光弘
- O1-10 3角形状3核パラジウムサンドイッチ錯体(阪大院工・JST, PRESTO)○村橋 哲郎・藤本 麻由・橋本 健宏・井上 亮・千代田 幸治・生越 専介・黒澤 英夫
- O1-11 有機ピラー型かご状錯体に包接された平面状ニッケルおよびコバルト錯体：特異的 d- π 相互作用による電子状態制御(東大院工・東工大資源研・さきがけ・城西大院理・東大院理)○小野 公輔・吉沢 道人・加藤 立久・角淵 由英・大越 慎一・藤田 誠
- O1-12 ヒドリド(ヒドロシリレン)ルテニウム錯体の不飽和有機化合物に対する反応性(東北大院理)落合 光良・○橋本 久子・飛田 博実

座長 飛田 博実 (17:15～18:35)

- O1-13 嵩高い Rind 基により安定化されたジハロジシレンの変換反応(理研)○鈴木 克規・橋爪 大輔・松尾 司・玉尾 皓平
- O1-14 シクロプロペニリウムイオン高周期類縁体：トリシラ及びジシラシクロプロペニリウムイオンの合成、構造、及び反応性(筑波大院数理)○五十嵐 正安・一戸 雅聡・関口 章
- O1-15 ヘキサ-tert-ブチルビスシクロ[1.1.0]テトラゲルマンの異常な構造と性質(群大院工)○石田 真太郎・松本 直純・松本 英之・久新 莊一郎
- O1-16 ジシリカートの合成、構造、および反応(東大院理)○狩野 直和・三宅 秀明・佐々木 啓史・川島 隆幸

第2日目 [9月29日(月)]

口頭発表会場 学術情報センター Uホール白鷺

座長 清水 真 (9:00～10:20)

- O2-01 ニッケル触媒による末端アルキン C-H 結合の 1,3-ジエンおよびスチレン類への付加反応(京大院工)○白倉 将道・杉野目 道紀
- O2-02 Ni(0)錯体によるジベンゾペンタレン誘導体の合成(兵庫県大院工・阪大院理)○川瀬 毅・藤原 岳・小川 範子・小西 彬仁・北村 千寿・平尾 泰一・松本 幸三・蔵田 浩之・久保 孝
- O2-03 アルキンへの炭素-窒素または炭素-酸素結合の付加を用いた新規ヘテロ環化合物合成法の開発(京大院工)○倉橋 拓也・松原 誠二郎
- O2-04 ニッケル触媒を用いた β 位におけるカルボニル化合物の二量化および酸化的アミノ化反応(九大院理)○上野 聡・白井 和実・桑野 良一

ポスター・ショートトーク

P2A会場 総合教育研究棟117号室

座長 田中 健 (10:30~11:34)

- P2A-01 コバルタジチオレン錯体へのボロン酸エステルおよびハロゲンの導入とクロスカップリングによる官能基変換 (上智大理工) ○寺田 航介・西田 知広・小野澤 昭英・野村 光城・梶谷 正次
- P2A-02 ケイ素架橋ビアリアルルの合成と光物性 (京大院工) ○望田 憲嗣・清水 正毅・檜山 爲次郎
- P2A-03 フラーレンのヒドロアリアルル化を促進するパラジウム触媒の開発 (名大院理) ○森 進・南保 正和・伊丹 健一郎
- P2A-04 アクリル酸メチルと一酸化炭素の位置選択的交互共重合 (東大院工) ○宗像 景洋・中村 晃史・河内 卓彌・野崎 京子
- P2A-05 2価パラジウム触媒を用いたアリルアルコール類とビニルエーテルの酸化的不斉カップリング反応: パラジウム-銅二核錯体触媒の性質 (高知工大理工) ○川村 泰史・河野 靖弘・松田 智博・石飛 悠太・細川 隆弘
- P2A-06 パラジウム触媒存在下エチニル基を有するポルフィリンへのカルコゲン部位の位置選択的な導入 (阪府大院工) ○椎野 豪・野元 昭宏・小川 昭弥
- P2A-07 含フッ素アリルアセテートの Pd 触媒アリル位アミノ化における位置選択性の制御 (鳥取大院工) ○平川 琢也・田中 友子・池田 大次・早瀬 修一・川面 基・伊藤 敏幸
- P2A-08 ケイ素上にアセチリド基を有するビス(シリル)架橋二核パラジウム錯体の合成、構造および反応 (東工大資源研) ○矢部 真炎・田邊 真・小坂田 耕太郎
- P2A-09 *o*-スチリルホスフィンのアルコキシパラデーションにより合成した β 水素を持つパラダサイクルを用いた鈴木-宮浦反応 (阪市大・院工) 南 達哉・○河村 宅哉・佐藤 光哉・畠中 康夫
- P2A-10 アルドイミンに対する双極的アリル化反応を利用した含窒素複素環合成 (長崎大工・長崎大院生産科学) ○遠山 佳津実・野尻 大祐・木村 正成
- P2A-11 Pd/Cu 触媒存在下、 α, β -不飽和チオエステルとプロパルギルアルコールとの反応によるチオピラン誘導体の合成 (阪大院工) ○南 安規・国安 均・神戸 宣明
- P2A-12 ヒドラゾン-パラジウム触媒によるボロン酸を用いたアリルクロスカップリング反応 (千葉大院工) 三野 孝・○梶原 賢二・白江 良章・坂本 昌巳・藤田 力
- P2A-13 キノンに有する二座窒素配位子を持つ η^3 -アリルパラジウム錯体の合成と反応性 (奈良先端大物質) ○佐竹 彰治・小玉 一博・廣田 俊
- P2A-14 パラジウム触媒を用いたビニルエーテル類の加アルコール分解による速度論的光学分割 (九大院理・北大触セ・JST, CREST) ○佐久間 毅・伊藤 寿・山本 英治・正岡 重行・酒井 健・青山 洋史・大洞 康嗣・辻 康之・徳永 信
- P2A-15 2,5-チエニレン基で架橋されたポルフィリン多量体の合成と物性 (京大院理) 宋 建新・○忍久保 洋・大須賀 篤弘
- P2A-16 新規三座配位型カルベン Pd 錯体の合成と触媒的不斉ヘック反応 (関西大化学生命工・南カリフォルニア大学) ○坂口 聡・ユウ K. S. ・ジョン K. W.
- P2A-17 パラジウム触媒を用いた三成分連結反応による3-アシル-2-アミノベンゾフランの合成 (京大院工) 村井 征史・香村 健太郎・○大江 浩一
- P2A-18 パラジウム触媒を用いるチアゾール誘導体の CH アリアルル化反応 (神戸大工) ○門口 大輝・宮奥 隆行・新井 信道・志熊 純一・森 敦紀
- P2A-19 ホウ素上に保護基を有する β -スチリルボロン酸

の合成とオリゴフェニレンビニレンの反復カップリング合成への利用 (京大院工) ○岩橋 展行・杉野目 道紀

- P2A-20 パラジウム触媒を用いた γ -メチリデン- δ -バレロラクトンと電子不足オレフィンの環化付加反応によるスピロ[2.4]ヘプタン類の合成 (京大院理) 新谷 亮・○朴 昭映・林 民生
- P2A-21 電解活性パラジウム触媒を用いたアリルボロン酸の電解二量化反応 (岡山大院自然) ○白神 卓也・光藤 耕一・田中 秀雄
- P2A-22 白金触媒によるアリルアルコールの直接的アミノ化反応の最適化 (阪大院基礎工) ○宮本 佳季・宇都宮 賢・一法師 純司・大嶋 孝志・真島 和志
- P2A-23 パラジウムおよび白金二核錯体混合系による超音波応答性ゲル化におけるヘテロメタル会合 (阪大院基礎工) ○桑嶋 祐己・村岡 貴子・飯田 将行・小宮 成義・直田 健
- P2A-24 トリフェニルホスフィン配位子とする 0 価白金錯体とトリヒドロゲルマンとの反応と白金中心での Ge-Ge 結合形成 (学習院大理) ○吉田 真弓・有井 秀和・持田 邦夫
- P2A-25 金属触媒内包シロキサンゲル:白金触媒によるニトロ化合物の官能基選択的還元反応 (九大院総理工・九大先導研) ○加茂 和幸・本山 幸弘・永島 英夫
- P2A-26 0 価白金錯体と 1,1-ジヒドロジシランとの反応から生じる多核白金錯体の構造同定 (学習院大理) ○高橋 真紀子・有井 秀和・持田 邦夫
- P2A-27 金属錯体キレートに有する多核銅錯体の合成と性質 (静岡大院理・静岡大機器分析センター) ○仁科 直子・松本 洋明・澁谷 祐樹・近藤 満
- P2A-28 銅(I)オレフィン π 結合を持つポルフィリンの合成、構造、反応 (神戸大院理) ○蘇 春玲・瀬恒 潤一郎
- P2A-29 銅ならびにパラジウム触媒を用いた段階インドール形成反応 (阪府大院生命環境) ○谷森 紳治・浦春菜・切畑 光統
- P2A-30 銅(I)触媒を用いるアリル及びアルケニルホウ酸エステルのカルボキシル化反応 (東工大院理工) ○只見 聡・鶴飼 和利・鷹谷 絢・岩澤 伸治
- P2A-31 金属-芳香環分子内相互作用を持つシクロオクタピロール不斉金属錯体 (神戸大院理) ○久永 聡・瀬恒 潤一郎
- P2A-32 銅触媒によるアルキンへのジスルフィドの付加反応を利用した β -ハロアルケニルスルフィドの合成 (福島県立医科大医) ○谷口 暢一
- P2A-33 銀あるいは亜鉛触媒を用いるピラゾール類のアルキンへの付加反応: 1 対 2 付加体と 1 対 1 付加体の選択的合成 (明大理工) 土本 晃久・○青木 一樹
- P2A-34 キサンテンを骨格とした新規二座配位型 NHC-銀-ロジウム、銅錯体の合成 (東理大理・徳島文理大香川薬) ○小林 孝也・牧野 剛士・山崎 龍・榊 飛雄真・東屋 功・斎藤 慎一
- P2A-35 金(I)錯体触媒を用いるヒドロアルコキシ化およびビニル交換反応 (九大院理・JST, CREST) ○中村 安希・平井 俊史・徳永 信
- P2A-36 一価のカチオン性金触媒による sp^3 C-H 結合挿入反応 (富山大院理工) ○堀野 良和・山本 拓也・黒田 重靖

P2B会場 総合教育研究棟118号室

座長 伊丹 健一郎 (10:30~11:40)

- P2B-01 フラーレンールテニウム-フェロセン連結分子

- の合成と電荷分離特性(東大院理)○松尾 敬子・松尾 豊・グルディ ダーク, M・中村 栄一
- P2B-02 ルテニウム錯体による 2'-アミノフェニルケトン類の芳香族炭素-窒素結合切断の観測(慶大理工)○是枝 徹郎・河内 卓彌・垣内 史敏
- P2B-03 ルテニウム触媒によるアレニリデン-エン反応を経由するエナンチオ選択的な炭素-炭素結合生成反応を利用した光学活性なヘテロ環合成(東大院工)○深水 浩二・三宅 由寛・西林 仁昭
- P2B-04 金属錯体/ブレンステッド酸二成分触媒によるアリルアミドの連続的異性化を経る Friedel-Crafts 反応(東北大院理)○反町 啓一・寺田 眞浩
- P2B-05 酸により促進される 2-アリルフェノキソルテニウム(II)錯体から η³-アリル錯体への変換反応機構(東農工大院工)○久我 寿典・小峰 伸之・平野 雅文・小宮 三四郎
- P2B-06 Ru/CeO₂ 触媒による C-C 結合の開裂を伴うホモアリルアルコール類からアルデヒドへのアリル基移動反応(京大院工)○三浦 大樹・細川 三郎・近藤 輝幸・和田 健司・井上 正志
- P2B-07 ルテニウムヒドリドを触媒とするジアルデヒドのラクトン化(阪府大院理)○大村 倉平・福山 高英・村上 祐治・柳 日馨
- P2B-08 ホスフィン配位子に支持された NO 配位子を有するピニリデンルテニウム錯体の反応性(長崎大工)○有川 康弘・山口 護・山崎 勇人・馬越 啓介・大西 正義
- P2B-09 新規高分子担持型不斉触媒の合成とその高立体選択的シクロプロパン化反応への応用(豊橋技科大)○アブーエルフォト A. モハマッド・フォンケオナ ケシニー・柴富 一孝・岩佐 精二
- P2B-10 Ru/CeO₂ 触媒による芳香族 C-H 結合活性化を経る C-C 結合生成反応(京大院工)○和田 健司・三浦 大樹・細川 三郎・井上 正志
- P2B-11 ルテニウム触媒を用いる 1,3-ジエンを用いるアルコールまたはアルデヒド酸化状態からのカルボニルアリル化反応(テキサス大学オースティン校)○芝原文利・パウワー ジョン F. クリシェー マイケル J.
- P2B-12 酸素分子の活性化を介した螺旋型コバルト錯体の合成と構造(静岡大院理)○宮澤 誠通・坂井 伸太郎・矢入 健・仁科 直子・近藤 満
- P2B-13 シリカゲル担持コンパクトホスフィン-Rh 錯体を用いた嵩高いケトンの水素化(北大院理)○川守田 創一郎・浜坂 剛・大宮 寛久・澤村 正也
- P2B-14 ロジウム(I)錯体と有機ボロン酸のトランスメタル化反応に関する理論的研究(京大院工)○青木 勇司・中尾 嘉秀・佐藤 啓文・榊 茂好
- P2B-15 カチオン性ロジウム/BINAP 系錯体触媒を用いた [2+2+2]付加環化反応による軸不斉ベンズアミドの合成(東農工大院工)○須田 健資・平野 正雄・田中 健
- P2B-16 カチオン性ロジウム/BINAP 系錯体触媒によるアシルホスホネートを用いた [2+2+2] 及び [4+2] 付加環化反応(東農工大院工)○田中 理絵・西田 剛士・平野 正雄・田中 健
- P2B-17 ロジウム触媒によるホルムアルデヒドを用いたアルキンとアリールボロン酸との環化カルボニル化反応(奈良先端大物質・阪大院工)○森本 積・山崎 香枝・垣内 喜代三・茶谷 直人
- P2B-18 8 族、9 族遷移金属からなる NCN ピンサー型錯体の合成と反応(名大院工)○伊藤 淳一・宮川 剛志・氏家 識史・北瀬 恵・細川 さとみ・西山 久雄
- P2B-19 ロジウム触媒を用いる末端アルキンと α, β-不飽和イミン類との分子間 [4+1] 型付加環化反応(東工大院理工)○水野 明夫・草間 博之・岩澤 伸治
- P2B-20 Et₂Zn が介在する Rh 触媒 α-CF₃ カルボニル化合物の合成とその反応機構(摂南大薬)○佐藤 和之・樽井 敦・表 雅章・安藤 章
- P2B-21 ロジウム-二座ホスホロアミダイト配位子を用いるアリールボロン酸のアルジミンへの不斉付加反応(北大院工)○栗原 一典・高橋 良徳・山本 靖典・宮浦 憲夫
- P2B-22 カチオン性ロジウム/BINAP 系錯体触媒を用いた [2+2+2] 付加環化反応による光学活性有機リン化合物のエナンチオ選択的合成(東農工大院工)○西田 剛士・平野 正雄・田中 健
- P2B-23 イリジウム触媒を用いたアルデヒドの脱カルボニル化反応の開発(京大院工)○岩井 智弘・藤原 哲晶・寺尾 潤・辻 康之
- P2B-24 イリジウム触媒を用いたジボロンによる安息香酸エステルのオルト位ホウ素化反応(北大院工)○菊池 貴夫・異相 宏典・石山 竜生・宮浦 憲夫
- P2B-25 Cp*イリジウム錯体触媒を用いた含窒素複素環化合物の可逆的な脱水素化-水素化反応(京大院人環)○藤田 健一・池田 知嘉子・山口 良平
- P2B-26 ピコリル基を側鎖に持つ糖修飾 N-複素環カルベン錯体(阪市大院理)○柴田 鉄平・西岡 孝訓・木下 勇
- P2B-27 イリジウム錯体触媒を用いた 1-アリールプロピン類と第一級アルコールとの反応によるホモアリルアルコール類の合成(関西大化学生命工)○畑中 慎太郎・大洞 康嗣・石井 康敬
- P2B-28 ニッケル触媒による 1,2,3-ベンゾトリアジン-4(3H)-オンの脱窒素アルキン挿入反応(京大院工)○山内 元志・三浦 智也・村上 正浩
- P2B-29 アセチル CoA 合成酵素モデル反応;メチルコバロキシムからニッケル(0)サイトへのメチル基移動(名大院理・名大物質国際研)○松本 剛・小寺 麻衣・伊藤 幹直・巽 和行
- P2B-30 ニッケル触媒を用いた有機亜鉛、不飽和炭化水素、カルボニル類のカップリング反応(長崎大工・長崎大院生産科学)○十河 茉莉子・山田 孝裕・尾崎 真仁・木村 正成
- P2B-31 ニッケル触媒存在下における電子欠乏性メチレンシクロプロパンとジエンインとの [4+3+2] 型環化付加反応:9 員環化合物の合成(東理大理)○中川 みなみ・前田 京太郎・山崎 龍・斎藤 慎一
- P2B-32 ニッケル触媒による、アニソール誘導体と有機ホウ素化合物との炭素-酸素結合切断を伴うクロスカップリング反応(阪大院工)○鳥巢 守・島崎 俊明・茶谷 直人
- P2B-33 ニッケル触媒を用いたエノンとアルキンの [4+2] 環化反応(京大院工)○小山 一郎・倉橋 拓也・松原 誠二郎
- P2B-34 カチオン性ピンサー型ニッケル触媒の合成と溝呂木-Heck 反応及び Michael 付加への応用(岡山大院自然)○光藤 耕一・井村 龍彦・田中 秀雄
- P2B-35 酸素-窒素型二座配位子を有するニッケル(II)錯体の合成と構造解析(岡山大院自然)○西原 康師・種村 謙輝・劉 俊輝・高橋 英希・小川 大輔・伊澤 精祐・井上 善彰・中島 清彦・高木 謙太郎
- P2B-36 シクロプロピルケトン、シクロプロピルイミンの酸化的付加による 6 員環ヘテロニッケラサイクルの生成と反応性(阪大院工)○玉置 喬士・長田 潤枝・大橋 理人・生越 専介

P2C会場 総合教育研究棟119号室

座長 伊藤 正人 (10:30~11:42)

- P2C-01 精密構造制御ポリマー合成を指向したスチレン類のマイクロフロー精密アニオン重合反応(京大院工) ○富田 裕・永木 愛一郎・吉田 潤一
- P2C-02 マイクロフローシステムによるジプロモビアリアル類の選択的ハロゲン-リチウム交換反応(京大院工) 永木 愛一郎・高林 尚史・富田 裕・吉田 潤一
- P2C-03 四成分連結反応によるエナミン誘導体の合成とその3-アミノピロール骨格構築への応用(東理大理工) 小中原 猛雄・佐々田 敏明・坂井 教郎
- P2C-04 インジウム触媒を用いる芳香族求核置換反応を利用したビヘテロアリアル合成(明大理工) 土本 晃久・岩渕 真実
- P2C-05 インジウム触媒を用いた β -ケトエステルと α,ω -ジインとの形式的[1+n]環化(東大院理) ○山形 憲一・田中 生・遠藤 恒平・辻 勇人・中村 正治・中村 栄一
- P2C-06 前周期遷移金属ボリル錯体の合成(東大院工) ○寺林 知美・山下 誠・野崎 京子
- P2C-07 4配位ベンジルホウ素試剤を用いた光及び熱的求核ベンジル化反応(島根大総合理工) ○折見 崇行・西垣内 寛・宅和 暁男
- P2C-08 ラセミ体 2-イソオキサゾリンの不斉還元反応による速度論的分割(同志社大院工) ○時實 昌史・太田 哲男・伊藤 嘉彦
- P2C-09 マススペクトロメトリーにおける有機ケイ素の負イオンのフラグメンテーション(奈良女大理) ○竹内 孝江
- P2C-10 1,4-二重付加型[60]フラーレンの位置選択的合成およびその性質(JST, ERATO) ○安部 陽子・松尾 豊・岩下 暁彦・李 昌治・橋口 昌彦・中村 栄一
- P2C-11 縮環型立体保護基を有するホスファシレンの合成(理研) ○李 保林・橋爪 大輔・松尾 司・玉尾 皓平
- P2C-12 ヒドロシリル化重合によるオリゴチオフェンを主鎖に有するポリマーの合成と性質(東工大理工) 浅井 健吾・小西 玄一
- P2C-13 1,2-ジヒドロシレンの合成、構造及び反応性(筑波大院数理) ○田中 裕明・一戸 雅聡・関口 章
- P2C-14 シラベンゼン- $\text{Cr}(\text{CO})_3$ 錯体の水和反応生成物および関連化合物の構造と性質(京大化研) ○田邊 祐介・水畑 吉行・時任 宣博
- P2C-15 ケイ素上にかさ高い置換基をもつシリルエチルナフタレン類の蛍光特性(阪府大院工) ○藤井 隆行・南田 圭太・前多 肇・水野 一彦
- P2C-16 新規なジアルキルジシレンの合成と性質(京大化研) ○佐藤 貴広・水畑 吉行・時任 宣博
- P2C-17 ヒ素の無毒化反応: 温和な水溶液条件下でのアルセノバタインの新規合成法(日本板硝子(株)研究開発部・北里大医療衛生) ○中村 浩一郎・山内 博
- P2C-18 ボーダーライン金属触媒を用いたアルキンへのヘテロ原子導入反応(広大院工) ○米山 公啓・高橋 慶多・高木 謙
- P2C-19 アンチモン-金属、ビスマス-金属交換反応による炭素アニオン種の生成法(京大化研) ○山田 裕人・茅原 栄一・山子 茂
- P2C-20 Lanthanoid 触媒による 1,7-dienes の分子内環化付加反応の周辺選択性: 配位子及び反応基質の立体因子の影響(奥羽大薬) ○阿部 由紀子・高田 真理子・廣井 真由美・曾根 孝範・廣井 邦雄
- P2C-21 各種フェノキシ配位子を有するヒドロトリス(ピ

ラゾリル)ボラン配位チタン錯体の合成・同定およびエチレン重合(奈良先端大物質) ○板垣 浩司・垣貫 健一・藤木 道也・野村 琴広

- P2C-22 分子内 Dative Bond を有する Ti-10 族二核錯体の合成と反応(九大先端研・九大院総理工) ○砂田 祐輔・堤 大典・塩田 淑仁・吉澤 一成・永島 英夫
- P2C-23 置換 pyrrolide 配位子を有するハーフチタノセン錯体の合成とオレフィン重合(奈良先端大物質) ○サイード イルファン・野村 琴広
- P2C-24 ジルコナサイクルを経由するアルキンの直鎖状多量化反応(北大触セ・愛教大・SORST) ○五十嵐 絵里・菅野 研一郎・周 立山・中島 清彦・高橋 保
- P2C-25 Nb 化合物または Ta 化合物を触媒として用いた有機硫黄化合物の過酸化水素酸化反応(静岡理工大理工) ○桐原 正之・伊藤 惇・山本 純也・野口 拓也・内藤 小百合・花井 穂乃香
- P2C-26 アルコキシ基を有するニオブ-アルキン化合物を用いた求電子剤とのカップリング反応(関西大化学生命工) ○多田 裕亮・大洞 康嗣・石井 康敬
- P2C-27 ホスフェニウム錯体とシリレン錯体の構造に関する量子化学的研究(お茶大院・阪市大院理) ○土田 敦子・磯井 美輪・中沢 浩・鷹野 景子
- P2C-28 架橋エチンジール配位子を有するモリブデンおよびタングステン二核ビス(シリレン)錯体: 合成、構造および結合性(東北大院理) ○尾池 浩幸・河合 正昭・甲 千寿子・坂場 裕之
- P2C-29 面不斉メタロセン類の不斉モリブデンあるいはルテニウム・カルベン錯体によるエナンチオ選択的合成(北大触セ・SORST・愛教大) ○小笠原 正道・渡辺 進・中島 清彦・高橋 保
- P2C-30 水素架橋ビス(シリレン)タングステン錯体の合成、動的挙動および結合の性質(東北大院理) ○小田 桐 悠斗・橋本 久子・飛田 博実
- P2C-31 マンガン触媒による 1,3-ジカルボニル化合物と末端アルキンからの四置換ベンゼンの合成(岡山大学院自然) ○西 光海・ユダ サルプリマ, S・國信 洋一郎・高井 和彦
- P2C-33 鉄触媒によるオキサビシクロアルケン類のエナンチオ選択的カルボ重鉛化反応(京大化研・東大院理) ○伊藤 拓馬・伊藤 慎庫・中村 栄一・中村 正治
- P2C-34 シリル-鉄結合へのシアナミド挿入による Fe-C-N 3 員環錯体生成反応(阪市大院理) ○福本 晃造・大家 創・板崎 真澄・中沢 浩
- P2C-35 シリル錯体を用いたシアナートの O-CN 結合切断反応(阪市大院理) ○大家 創・福本 晃造・板崎 真澄・中沢 浩
- P2C-36 β -アミノケトナト鉄錯体を触媒として用いた芳香族 Grignard 試薬のホモカップリング反応(横浜国大院工) ○永平 竜博・安藤 博明・設楽 吉郎・浅見 真年・山口 佳隆
- P2C-37 RuCp^* フラグメントの η^6 -アレーン配位による分子ワイヤーの電子・磁性相互作用の調節(東工大資源研・レンヌ第一大・CNRS) ○田中 裕也・シャウ・タベレット ジェニファー, A・フレデリック ジュストード・チェリー ロワネル・穂田 宗隆・アモン ジョン・アネ・ラパンテ クロード

ポスター発表 (12:05~13:35)

ポスター会場 学術交流会館

口頭発表会場 学術情報センター Uホール白鷺

座長 松原 誠二郎 (13:40~15:00)

- O2-05 亜鉛四核クラスター触媒によるエステル交換反応の開発～アミノアルコールの水酸基選択的なアシル化反応への展開～(阪大院基礎工) ○岩崎 孝紀・前川 雄亮・林 結希子・大嶋 孝志・真島 和志
- O2-06 四ヨウ化チタンにより促進されるアゼチジン-3-オンの還元的アルドール反応 (三重大院工) ○八谷 巖・波多 慎吾・清水 真
- O2-07 ヘキサペンタエンから合成されるジルコナシクロペンチンとその反応 (理研) ○鈴木 教之・橋爪 大輔・越野 広雪・千原 貞次
- O2-08 ブタジエン 1,4-重合の新規反応機構: 希土類メタロセンカチオン/トリアルキルアルミニ系についてのDFTによる検討 (日大文理・名大情報・理研) 古賀 伸明・会田 昭二郎・タルディフ オリビエ・○若槻 康雄

座長 山口 茂弘 (15:05~16:25)

- O2-09 イミド配位バナジウム-アルキル及びアルキリデン錯体の合成と反応性 (奈良先端大物質) ○野村 琴広・大西 芳史・山田 純司・藤木 道也・張 文娟
- O2-10 炭素-窒素軸不斉を有する *N*-アリーールインドールおよびアクリダンの立体選択的合成 (阪府大院理) ○神川 憲・森 明義・木下 俊介・植村 元一・竹本 真・松坂 裕之
- O2-11 ジヒドリドシリルタングステン錯体の結合性と柔軟な挙動に関する理論的研究(京大院工) RAY Mausumi・中尾 嘉秀・佐藤 啓文・渡邊 孝仁・橋本 久子・飛田 博実・○榎 茂好
- O2-12 イリジウムおよびロジウムチオラート錯体による水素のヘテロリシス (名大院理・名大物質国際研) ○阪本 真由美・大木 靖弘・巽 和行

座長 神川 憲 (16:30~17:30)

- O2-13 ルテニウムおよびオスミウムを含む三核ポリヒドリドクラスター錯体を用いたアンモニアの活性化 (東工大大院理工) ○亀尾 肇・中島 裕美子・鈴木 寛治
- O2-14 水素と酸素による Rh(III)スルホニルイミド-Rh(II)スルホニルアミド二核錯体間の相互変換 (東工大大院理工) ○石渡 康司・桑田 繁樹・碓屋 隆雄
- O2-15 ジベンゾおよびジチエノ縮環 1*H*,2*H*-1,2-ジボリン: 周辺π共役をもつジアニオン錯体の合成 (名大院理) ○若宮 淳志・森 憲二・荒木 貴史・山口 茂弘

座長 三浦 雅博 (17:35~18:35)

- O2-16 金(I)-イソシアニド錯体の発光性メカノクロミズム (北大院理) ○伊藤 肇・齋藤 智久・大島 直哉・喜多村 昇・石坂 昌司・日夏 幸雄・分島 亮・加藤 昌子・柘植 清志・澤村 正也
- O2-17 コバルト触媒によるエポキシドと二酸化炭素との交互共重合 (東大院工) ○中野 幸司・橋本 真一・中村 充・辰巳 剛・鎌田 利洋・野崎 京子
- O2-18 *N*-ヘテロサイクリックカルベン銅触媒を用いる有機ホウ素化合物のカルボキシル化反応 (理研) ○大石 健・西浦 正芳・侯 召民

第3日目 [9月30日(火)]

口頭発表会場 学術情報センター Uホール白鷺

座長 垣内 史敏 (9:00~10:20)

- O3-01 ロジウム触媒による1-アルケン類へのホルムアルデヒドの直鎖選択的付加反応 (奈良先端大物質) 森本 積・○真門 剛毅・杉本 泰子・垣内 喜代三
- O3-02 ロジウム錯体を触媒とするα,β-不飽和カルボニル化合物のヒドロアロイル化反応; ヒドリドとアロイ

ル基の段階的付加 (群大院工) ○村岡 貴子・安部 みなみ・平岩 英治・上野 圭司

- O3-03 銅触媒によるエナンチオ選択的なプロパルギル位アミノ化反応 (東大院工) ○服部 岳・松澤 啓史・三宅 由寛・西林 仁昭
- O3-04 CuF 触媒を用いた新規触媒の不斉付加反応の開発および SM-130686 への応用 (東大院薬) ○富田 大介・金井 求・柴崎 正勝

ポスター・ショートトーク

P3A会場 総合教育研究棟117号室

座長 小笠原 正道 (10:30~11:32)

- P3A-01 新規ニッケル(II)NHC 錯体の合成とニッケル(0)触媒合成法の開発 (福岡大理) ○松原 公紀・宮崎 智史・古賀 裕二
- P3A-02 ケイ素上にジアルキルアミノ基を有するシリルボランをシリレン等価体として利用するパラジウム触媒反応 (京大院工) 大村 智通・○増田 幸平・杉野目 道紀
- P3A-03 パラジウム触媒によるアルキニルシランと塩化アリーールのシラ菌頭カップリング反応 (岡山大院自然) 西原 康師・○井上 英治・岡田 誉士彰・高木 謙太郎
- P3A-04 立体構造が固定されたビニルシランユニットを末端に有するフェニレンエチニレン誘導体の合成 (東海大開発工) ○安西 文明・片石 拓海・嶋田 俊之・中野 多一
- P3A-05 パラジウム触媒によるポリスチレンとアクリル酸誘導体の C-H カップリング (佐賀大理工) 小林 壮一・橋本 拓也・小山田 重蔵・○北村 二雄
- P3A-06 立体構造が固定されたビニルゲルマンユニットを末端に有するフェニレンエチニレン誘導体の合成 (東海大開発工・群大院工) ○片石 拓海・北島 優一・奥 浩之・中野 多一
- P3A-07 単核及び二核ゲルマパラダサイクルの合成とその生成機構の考察 (東工大資源研) ○田邊 真・半沢 公也・石川 尚子・小坂田 耕太郎
- P3A-08 Pd-Pd 結合を含む P-キラルホスフィン錯体の合成とその不斉触媒能 (千葉大院理) ○小倉 友和・吉田 和弘・柳澤 章・今本 恒雄
- P3A-09 ヘテロ芳香族化合物の直接的アリーール化反応と直接的重合反応の開発 (京大化研) ○滝田 良・小澤 文幸
- P3A-10 [Pd(styryl)Br(PR₃)₂]錯体からの P-C 還元的脱離反応 (京大化研) ○脇岡 正幸・中島 裕美子・小澤 文幸
- P3A-11 パラジウム触媒によるベンゾトリアゾールとアルキンの脱窒素を伴う[3+2]環化付加反応 (東北大院理) ○白岩 直澄・根本 哲也・中村 達・寺田 眞浩
- P3A-12 新規酸化的環化反応を利用する Ginkgolide C の合成研究 (大阪府大院理) ○日比 絢香・竹田 一貴・豊田 真弘
- P3A-13 Pd ペロブスカイトを触媒とする C-C 結合形成反応 (岡山理大工・北興化学工業) ○山田 光洋・森川 洋行・野上 潤造・早川 良樹・金子 公良・村橋 俊一
- P3A-14 パラジウム錯体による 1,6-ジエンの立体選択的環化異性化重合 (東工大資源研) ○岡田 健史・竹内 大介・小坂田 耕太郎
- P3A-15 フェロセン配位子を用いたパラジウム触媒によるアリーールボロン酸のエノンへの不斉 1,4-付加反応 (同志社大院工) ○鈴間 喜教・大江 洋平・太田 哲男・伊藤 嘉彦
- P3A-16 キラルスピロ型配位子の効率的合成法の開発 (阪大産研・岩手医大薬) ○永野 豊浩・辻原 哲也・中司 修

平・竹中 和浩・滝澤 忍・笹井 宏明
P3A-17 P(V)-Pd 共有結合を組み込んだ5員環リンパラダ
サイクルの合成と反応性(広島大)○水田 勉・田中 宣
志・岩国 由紀子・久保 和幸・三吉 克彦
P3A-18 カチオン性パラジウム(II)触媒による 1,1-ジフル
オロアルケンの求電子的活性化と環化反応(筑波大院
数理)○瀧辺 耕平・横田 実咲・藤田 大士・田辺 寛
幸・市川 淳士
P3A-19 新規光学活性スピロオキサゾリン配位子の開発
とその触媒的不斉アリル位置換反応への適用(豊橋技
科大)○柴富 一孝・武藤 翼・楢山 輝・澄川 祐輔・
岩佐 精二
P3A-20 キサンテン骨格を含む新規二座配位型NHC-バラ
ジウム錯体の合成およびその構造(東理大理・徳島文
理大香川薬)○牧野 剛士・山崎 龍・榊 飛雄真・片桐
幸輔・東屋 功・斎藤 慎一
P3A-21 テトラエチレングリコール鎖を外周部に導入し
た dendritic 型ホスフィン配位子の開発と鈴木-宮
浦反応における機能(京大院工)○藤原 哲晶・吉田 昌
平・太田 英俊・寺尾 潤・辻 康之
P3A-22 パラジウム触媒とトリエチルホウ素を用いた共
役ジェンによる求核的アリル化反応(長崎大工、長崎
大院生産科学)木村 正成・○中田 真義・豊田 圭
P3A-23 メチレン渡環構造を有する *trans*-ビス(サリチル
アルジミナト)白金錯体の合成と性質(阪大院基礎工)
○城森 大輔・小宮 成義・直田 健
P3A-24 安定な金属-炭素結合を有するアミノ酸結合型錯
体およびペプチドの開発と機能開拓(京大化研・JST
さきがけ・阪大院基礎工・物産機構)○高谷 光・中谷
昭彦・上杉 隆・福井 貞行・磯崎 勝弘・畠山 琢次・
直田 健・中村 正治
P3A-25 1つのホスフィンと3つのスルフィド部位を有す
る新規トリポッド型四座配位子を用いた 10 族金属錯
体の合成とその構造(群大院工)○武田 亘弘・田中 雄
介・海野 雅史
P3A-26 トリメチル及びジメチルフェニル白金-マンガン
二核錯体のメチル基移動反応(東農工大院工)○江角
整・小峰 伸之・平野 雅文・小宮 三四郎
P3A-27 アルケン類の存在下、粉末銅により誘起されるセ
レノアミドの還元的脱セレノ化反応(阪府大院工)○
三田村 健範・野元 昭宏・園田 素啓・小川 昭弥
P3A-28 種々の ClickFerrophos の合成と不斉触媒への応用
(中央大理工研)○加藤 実・大木 啓司・緒方 賢一・
福沢 信一
P3A-29 銅触媒存在下第三級ハロゲン化アルキルとグリ
ニャール反応剤の交差カップリング反応(京大院工)
○崔 允寛・染谷 英紀・依光 英樹・大島 幸一郎
P3A-30 *gem*-二亜鉛種による光学活性四級炭素構築(京大
院工)○野村 研一・倉橋 拓也・松原 誠二郎
P3A-31 新規 *N,N,P* 型三座配位子を用いたエノンへのジ
アルキル亜鉛の高エナンチオ選択的 1,4-付加反応(神
戸大院理)○川村 健二郎・林 昌彦
P3A-32 銅錯体による芳香族化合物とアリールボロン酸
のカップリング反応(名大院理)○伴 育哉・須藤 朋
子・伊丹 健一郎
P3A-33 銀触媒を用いたクロロシランとグリニャール反
応剤の反応によるテトラオルガノシランの合成(京大
院工)○村上 慧・平野 康次・依光 英樹・大島 幸一
郎
P3A-34 金触媒による不斉転写を伴うアルキンの分子内
カルボチオ化反応(東北大院理)○佐藤 太久真・中村
達・寺田 眞浩・山本 嘉則

P3A-35 半中空トリアルキニルホスフィン-金(I)触媒に
よる内部アルキンの環化反応(北大院理)○伊藤 英人
・楨田 祐輔・落田 温子・大宮 寛久・澤村 正也
P3A-36 金触媒による 1,3-エンイン-カルボニル化合物
の連続的炭素環構築反応(東北大院理)○金 鉄男・山
本 嘉則

P3B会場 総合教育研究棟118号室

座長 生越 専介 (10:30~11:36)

P3B-01 鉄触媒による 2-アリールピリジン誘導体の直接
アリール化(東大院理)○吉戒 直彦・ノリンダー ヤ
コブ・松本 有正・中村 栄一
P3B-02 鉄-銅協同触媒を用いるアルキル Grignard 反応剤
の反応(京大院理)○白川 英二・池田 大次・山口 滋
・林 民生
P3B-03 Ru₂Sn スルフィドクラスターによる酸素分子の活
性化(東大生研)○秋泉 碧・清野 秀岳・溝部 裕司
P3B-04 スルフィド架橋ルテニウム-モリブデンクラスター
の合成と反応(東大生研)○小竹 智也・吉村 賢治
・清野 秀岳・溝部 裕司
P3B-05 ルテニウム触媒による芳香族炭素-水素結合切断
を利用した位置選択的アルコキシカルボニル化および
アミノカルボニル化反応(慶大理工)○浦野 誠也・関
一・水島 英一郎・河内 卓彌・佐藤 光央・垣内 史敏
P3B-06 ルテニウム触媒を用いたアレンとアルキン間で
の新規環化反応(北大院薬)○田中 雄樹・齋藤 望・
佐藤 美洋
P3B-07 面不斉シクロペンタジエニル-ルテニウム錯体触
媒による位置及びエナンチオ選択的なアリル化反応
(阪大産研・阪大院理)○鬼塚 清孝・亀山 千明・奥
田 治己・笹井 宏明
P3B-08 C-H 活性化を利用するペリレンビスイミドの高位
置選択的アリール化(京大院理)○中園 智美・忍久保
洋・大須賀 篤弘
P3B-09 オキソ架橋ルテニウム 4 核錯体を触媒に用いる
アルコールの酸素および空気酸化反応(京大院工)近
藤 輝幸・○神田 崇史・高木 大介・和田 健司・光藤 武
明・年光 昭夫
P3B-10 閉環オレフィンメタセシスまたはエンインメタ
セシスを用いた芳香族化合物合成法の開発(千葉大院
理)○高橋 英寿・吉田 和弘・今本 恒雄・柳澤 章
P3B-11 ルテニウムおよびパラジウム錯体触媒を用いる
アリルエステルおよび *N*-アリルアミドの加水分解に
よる脱アリル化反応(九大院理・三菱化学)○中村 麻
美・大村 直也・宇都宮 賢・徳永 信
P3B-12 新規 Xantphos-Ru 錯体を用いたヘテロ求核剤のオ
レフィンへの付加反応(同志社大生命)○大江 洋平・
竹中 洋登・太田 哲男・伊藤 嘉彦
P3B-13 セルフアセンブリ法によるシアナミド架橋混合
金属三核クラスターの選択的合成(中央大理工)○武
藤 雄一郎・今治 誠・高畑 恵一・田辺 資明・石井 洋
一
P3B-14 有効ポテンシャル法を用いた高精度電子状態計
算による遷移金属ホスフィンカルボニル錯体の構造と
結合性の理論的研究(京大院工)○中岡 まゆ・大西 裕
也・中尾 嘉秀・佐藤 啓文・榊 茂好
P3B-15 ロジウム錯体触媒、トリエチルボランを用いたジ
エンのアルデヒドへの還元的付加反応(東北大院工)
○園田 悠介・大井 秀一・井上 祥雄
P3B-16 直鎖状四座ホスフィン配位子によって支持され
た {Cp*M} フラグメント(M = Rh, Ir)を有する遷移金属
多核錯体の合成と構造(奈良女大理)○吉井 朗子・長

田 浩子・中島 隆行・棚瀬 知明

- P3B-17 根岸型アルキル-アリールクロスカップリング：配位性官能基を有するホスフィン配位子による β -水素脱離の抑制(岡山大院自然) ○尾藤 俊介・吉井 奈緒子・濱子 泰範・原 康師・高木 謙太郎
- P3B-18 ロジウム触媒を用いたシリルアセチレンによるエノンの不斉共役アルキニル化反応(京大院理) ○西村 貴洋・郭 勲祥・加藤 泰祐・内山 七瀬・高津 慶士・新谷 亮・林 民生
- P3B-19 ロジウム触媒を用いるフェニルアゾール類と内部アルキンとの酸化的カップリング(阪大院工) ○佐藤 哲也・梅田 伸好・劔 隼人・三浦 雅博
- P3B-20 Rh・Ru Cp'テザー型アミン錯体の合成とその反応性(東工大院理工) 伊藤 正人・○手島 典子・山村 将博・遠藤 慶徳・碓屋 隆雄
- P3B-21 ヘキサ(2-チエニル)ベンゼン誘導体の簡便な合成法とその電気化学的性質(岡山大院自然) ○森本 伊知郎・吉田 健太・光藤 耕一・田中 秀雄
- P3B-22 Cp*Rh イミド錯体の合成と反応性(阪府大院理) ○大槻 尚平・竹本 真・神川 憲・松坂 裕之
- P3B-23 ロジウム触媒によるアリルシランを用いた酢酸ベンジルのアリル化反応(青山学院大理工) ○小野寺 玄・山本 恵理子・利根川 翔太・武内 亮
- P3B-24 ジホスフィニデンシクロブテン配位子(DPCB)を有する低原子価ロジウム錯体の合成と構造(京大化研) ○岡崎 雅明・林 昭人・小澤 文幸
- P3B-25 Cp'-P 配位子を有するイリジウム III 価シリルヒドリド錯体の中心金属上に発生する不斉点の立体化学(奈良女大理) ○椿本 彩・浦 康之・片岡 靖隆
- P3B-26 アリルアルコールまたはエーテル類によるイリジウム触媒アミン-アリル化反応(上智大理工) ○甲賀敦人・増山 亮介・増山 芳郎
- P3B-27 イリジウム(I)/グアニジナト錯体を利用した末端アルキンの交差2量反応(中央大理工) ○緒方 賢一・豊田 昭徳・福沢 信一
- P3B-28 酸性NHプロトンを有する(ピラゾリルアリール)イリジウム錯体の合成および反応性(東工大院理工) ○柏女 洋平・桑田 繁樹・碓屋 隆雄
- P3B-29 配位子の酸塩基平衡を利用した触媒制御：触媒の活性化と回収、再利用(産総研) ○姫田 雄一郎・小野澤 伸子・宮澤 暁・廣瀬 卓司・杉原 秀樹・春日 和行
- P3B-30 ニッケル触媒を用いるイノン類へのトリメチルシリルシアニドの共役付加反応(千葉大院理) ○池末 悠衣・末光 由樹・荒井 孝義
- P3B-31 トリポッド型カルバニオン配位子をもつ金属錯体上の配位子変換反応(阪大院理) ○大井 秀隆・桑村 直人・品田 哲郎・大船 泰史・廣津 昌和・西岡 孝訓・木下 勇
- P3B-32 ニッケル触媒存在下、末端アルキン、ハロゲン化アルキル及びグリニャール試薬との3成分カップリング反応(阪大院工) ○坂東 文明・寺尾 潤・神戸 宣明
- P3B-33 ニッケル触媒によるベンザインとジェンの[2+2]環化付加反応(北大院薬) ○塩谷 建吾・齋藤 望・金原 淳・佐藤 美洋
- P3B-34 Ni(0)上でのニトリルと不飽和炭化水素の反応(阪大院工) ○井川 雅資・大橋 理人・生越 専介
- P3B-35 ニッケル触媒による2-ピリドンおよびホルムアミドの不飽和結合への付加反応(京大院工) 中尾 佳亮・○出井 宏明・カニバ キヤロ S・檜山 爲次郎
- P3B-36 均一系ニッケル触媒を用いた動的速度論分割を伴う不斉水素化反応の開発(千葉大院薬) ○牧野 一石・古関 優・藤井 武文・濱田 康正

P3C会場 総合教育研究棟119号室

座長 寺尾 潤 (10:30~11:36)

- P3C-01 カリウム *t*-ブトキシドを用いた含窒素ヘテロ芳香環とヨウ化アリールのカップリング反応(名大院理) ○植田 桐加・柳澤 周一・伊丹 健一郎
- P3C-02 臭化インジウムとジメチルクロロシランを用いたエステルからのFriedel-Crafts アシル化反応(阪大院工) ○西本能弘・バブー スリニバサラオ,A・安田 誠・馬場 章夫
- P3C-03 臭化インジウムとトリエチルシランを用いるアミドの選択的還元(東理大理工) 坂井 教郎・○藤井 宏治・長澤 賢・川名 啓太・小中原 猛雄
- P3C-04 インジウムとの金属交換を利用したシクロプロピルメチルスズとハロカルボニル化合物のカップリング反応(阪大院工) 安田 誠・○清川 謙介・馬場 章夫
- P3C-05 ソフトなルイス酸触媒とケイ素エノラートによる末端アルキンのシリル化反応および付加反応(阪大院工) 畠中 康夫・○関 英子・松本 昭一・南 達哉
- P3C-06 TlTp 関連化合物の直接合成に向けたTlBH₄の実用的供給法の開発(名大物質国際研・名大院理) ○津田 和臣・竹中 勇太・吉村 正宏・田中 慎二・北村 雅人
- P3C-07 フルオレン誘導体の炭素-炭素結合へのアライン挿入反応(広島大院工) ○吉田 拓人・岸田 丈嗣・大下 浄治
- P3C-08 α,α -ビス(ジメチルシリル) エステルを用いるアルデヒドおよびケトンからの α,β -不飽和エステルの効率的合成(筑波大院数理) 三浦 勝清・○海老根 大・市川 淳士・細見 彰
- P3C-09 新規トリアルキルジシレンドおよび縮合多環芳香族置換ジシレンの合成と構造(東北大院理) ○岩本 武明・小林 麻衣子・内山 馨・佐々木 真・磯部 寛之・吉良 満夫
- P3C-10 アシルシランと(-)スルフィニルカルバニオン種との反応を利用したシリルエノールエーテルの位置選択的合成(金沢大院自然科学) ○本田 光典・岡田 麻衣子・千木 昌人・中島 正
- P3C-11 フェロセニルおよびルテノセニルジシレンの合成、構造およびその性質(京大化研) ○湯浅 章弘・笹森 貴裕・時任 宣博
- P3C-12 メーヤワイン試薬を触媒として用いるアルコキシシランの新規縮重合反応(奈良高専・豊田中研) ○嶋田 豊司・ヨラプー ヨゲッシュ・溝下 倫大・前川 佳史・中川 浩気・長谷川 健・谷 孝夫・稲垣 伸二
- P3C-13 ジシリンとニトリルとの反応：ビス(シリレン-シリルシアニド錯体)および1,4-ジアザ-2,3-ジシラベンゼンの合成と構造(筑波大院数理) ○竹内 勝彦・一戸 雅聡・関口 章
- P3C-14 マイケル反応で生成するエノラートへのケイ素転位を利用する三成分連続反応(東農工大院工) ○坪内 彰・江夏 晶子・菅野 亮・武田 猛
- P3C-15 ハロゲン化スズヒドリド触媒によるエノンとケトンの還元的アルドール反応(阪大環境安全セ) ○阪部 久美子・芝田 育也
- P3C-16 新規キラルスズ触媒の合成と不斉 Mannich 型反応への応用(千葉大院理) ○泉関 督人・佐藤 智哉・吉田 和弘・柳澤 章
- P3C-17 アリルカルコゲニドとイミン類との環化付加反応(首都大院理工) ○平林 一徳・松尾 潤一・木村 慶輔・佐藤 絵一・清水 敏夫
- P3C-18 プレンボールジアニオンの芳香族性と反応性(埼

玉大院理工・分子研)○坂口 正史・斎藤 雅一・石村 和也・永瀬 茂

P3C-19 新規複核 Pd-La-Schiff 塩基錯体を用いた anti 選択的直接的触媒的不斉ニトロアルドール反応(東大院薬)○半田 晋也・名川 恵太・五月女 宜裕・松永 茂樹・柴崎 正勝

P3C-20 希土類触媒を用いる一酸化炭素へのアミンの付加反応-N-置換ホルムアミドの効率的合成(理研)○鈴木 俊彰・侯 召民

P3C-21 分子状酸素を用いたバナジウム触媒による酸化臭素化反応(阪大院工)○菊嶌 孝太郎・森内 敏之・平尾 俊一

P3C-22 三塩化ニオブを触媒としたアルキンとアルケンの[2+2+2]付加環化による1,3-シクロヘキサジエンの合成(関西大化学生命工)○竹下 敬祐・大洞 康嗣・石井 康敬

P3C-23 トリヒドリド架橋タンタル二核錯体とピリジン、イソシアニドおよびニトリルとの反応(東工大院理工)○渡邊 孝仁・川口 博之

P3C-24 ジヒドロインデンチタン錯体とプロトン性試薬との反応(北大触セ・愛教大・SORST)○謝 宜芳・宋 志毅・中島 清彦・菅野 研一郎・高橋 保

P3C-25 Grignard 反応剤を用いるアルデヒドの触媒的不斉アリール化反応(京工織大工芸)○村松 雄介・原田 俊郎

P3C-26 アリル及びアレニルチタノセンのケトンへの立体選択的付加反応(東農工大院工)○八文字 保孝・杉田 剛謙・西村 卓也・坪内 彰・武田 猛

P3C-27 4 族メタロセン-イリジウム系配位不飽和ヒドリド錯体によるアレーン基質の C-H 活性化(東工大院理工)○大石 理貴・塩谷 泰佑・鈴木 寛治

P3C-28 P-P-Si 骨格から成る 3 座配位子を有するモリブデントリヒドリド錯体とイソシアニド類の反応(横浜国大院工)○湊 盟・菊辻 剛輔

P3C-29 モリブデン-ハロゲン化プロパルギル系によるハロゲン化反応の開発(新潟薬大薬)富澤 恭子・清水 悠司・小林 達朗・本澤 忍・○杉原 多公通

P3C-30 メタロセン型二座ホスフィンを補助配位子とするモリブデンおよびタングステン-窒素錯体を用いた窒素分子のシリルアミンへの触媒的変換反応(東大院工)○結城 雅弘・荒芝 和也・緑川 達也・三宅 由寛・西林 仁昭

P3C-31 レニウム触媒による炭素-炭素単結合へのアセチレンの挿入を経由する 2-ピラノンおよび多置換ベンゼンの合成(岡山大院自然)○川田 篤志・高田 久嗣・國信 洋一郎・高井 和彦

P3C-32 レニウム触媒によるオレフィン性 C-H 結合活性化: シクロペンタジエニルレニウム錯体の合成(岡山大院自然)○松木 崇・仁科 勇太・國信 洋一郎・高井 和彦

P3C-33 ジチエニルエテン架橋二核錯体のフォトおよびエレクトロクロミック挙動(東工大資源研)○本山 敬子・小池 隆司・梶田 宗隆

P3C-34 含窒素ヘテロ環カルベンを有する配位不飽和 Cp*Fe 錯体を用いた C-H 結合活性化(名大院理・名大物質国際研)○畑中 翼・大木 靖弘・巽 和行

P3C-35 Fe 触媒によるグリニャールカップリングの反応機構研究(九大院総理工・九大先導研・京大化研)○野田 大輔・畠山 琢次・砂田 祐輔・中村 正治・永島 英夫

P3C-36 鉄錯体触媒による 3 級シランからの Si-Si 結合生成反応(阪大院理)○中沢 浩・板崎 真澄・植田 兼

助

ポスター発表 (12:05~13:35)

ポスター会場 学術交流会館

口頭発表会場 学術情報センター Uホール白鷺

座長 占部 弘和 (13:40~15:00)

O3-05 フラーレン金属錯体の光電流発生特性 (JST, ERATO)○松尾 豊・一木 孝彦・坂本 和子・松尾 敬子・中村 栄一

O3-06 π ボウルスマネンの Concave-シクロペンタジエニル鉄錯体(阪大院工)○坂根 裕之・雨夜 徹・平尾 俊一

O3-07 配位を利用したルテニウム錯体触媒によるオルト位選択的芳香族直接ホモカップリング反応(東北大院工)○大井 秀一・佐藤 均・菅原 尚子・井上 祥雄

O3-08 ルテニウム触媒による位置選択的炭素-水素結合切断を経る芳香族化合物と酢酸アルケニルとのカップリング反応(慶大理工)○垣内 史敏・田村 賢・河内 卓彌

座長 西林 仁昭 (15:05~16:25)

O3-09 鉄試薬による官能性炭素-炭素多重結合の分子内環化反応(東工大院生命理工)○秦 猛志・広根 直樹・朱雀 史朗・中野 貴理博・井本 淳介・占部 弘和

O3-10 酸触媒を用いる sp²C-H 結合のオレフィンへの付加反応(産総研)○高野 一史・中川 康・矢作 武詞・崔 準哲・安田 弘之・坂倉 俊康

O3-11 パラジウム触媒を用いる[CpFe(CO)₂]とアリール金属反応剤のトランスメタル化反応によるアリール鉄錯体の合成(京大院工)○安田 茂雄・浅田 佳宏・依光 英樹・大嶌 幸一郎

O3-12 フッ化物イオンと嵩高い単座配位子によるピアリールクロスカップリング反応の精密制御(京大化研)○畠山 琢次・橋本 士雄磨・石塚 賢太郎・中村 正治

参加登録費 (予稿集代を含む)

予約 (9 月 4 日 (木) まで) :

一般 7,000 円, 学生 4,000 円

当日: 一般 8,000 円, 学生 5,000 円

懇親会

9 月 29 日 (月) 18 時 45 分~20 時 30 分

於: 学術交流会館(大学内)

会費: 5,000 円

参加登録予約申込方法 必ず郵便振替 (口座番号

00910-2-94367 有機金属化学討論会) をご利用下さい。

通信欄に, 1) 氏名 (連記可), 2) 勤務先・職名 (または学校・学科・講座名), 3) 懇親会参加不参加の区別,

4) 連絡先 (郵便番号・住所・電話番号・FAX番号) を明記の上, 参加登録費 (懇親会費) を添えてお申し込み下さい。

9 月 4 日 (木) 以降は当日会場受付 (学術情報センター Uホール白鷺) にてお申し込み下さい。

問合せ先

〒550-0004 大阪市西区鞠本町 1-8-4

近畿化学協会 有機金属化学討論会係

電話 (06)6441-5531 FAX (06)6443-6685

e-mail csjkiniki@kinka.or.jp